

2020年3月期 第1四半期（2019年6月期） 連結決算発表総合表 （国際会計基準）

2019年8月1日

双日株式会社

決算の主要特徴点

◆ 当連結会計年度の第1四半期連結累計期間は、米中貿易摩擦の影響及び、その影響を含めた中国経済成長の減速が顕在化し始めており、世界経済を巡る不確実性が高まってきている。今後も、米中貿易摩擦やBrexit、中東情勢、米国の金融政策等を引き続き注視していく必要がある。 当第1四半期の当社グループの業績は、海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減収や、合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落などによる化学での減収などにより、収益は前年同期比減収となった。 売上総利益の減益に加え、前年同期における自動車関連会社の売却などによるその他の収益・費用の減少などにより、当期純利益（当社株主帰属）は前年同期比減益となった。 （括弧内は前年同期比増減） 収益 4,374 億円 （ -305 億円 / -6.5% ） ・ 海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減収 ・ 合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落などによる化学での減収 売上総利益 549 億円 （ -50 億円 / -8.3% ） ・ 海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減益 ・ 海外肥料事業の取扱数量減少などによる食料・アグリビジネスでの減益 当期純利益（当社株主帰属） 143 億円 （ -55 億円 / -27.8% ） ・ 売上総利益の減益 ・ 前年同期における自動車関連会社の売却などによるその他の収益・費用の減少 （備考） ・ 当連結会計年度より、IFRS第16号「リース」を適用したことに伴い、原則、オペレーティング・リースを含めたすべてのリース契約をオンバランス処理しております。当該金額については、要約連結財政状態計算書に「リース資産（使用権資産）」、「リース負債（流動・非流動）」として別掲して表示しております。				
◆ 2020年3月期 通期業績見通し 当期純利益（当社株主帰属） 720 億円 （前提条件） 為替レート（年平均 ¥/US\$） : 110				
◆ 2020年3月期 配当（予定） 中間配当 : 1株当たり 8 円 50 銭 期末配当 : 1株当たり 8 円 50 銭				

（※1）基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く)
+ 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

（※2）基礎的営業キャッシュ・フロー=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの

（※3）基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー + 調整後投資CF－支払配当金
（調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの）

（注）将来情報に関するご注意
上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等でお知らせします。

要約連結純損益計算書

(単位：億円)						
	当四半期	前年同期	増減 a-b	左記○部分の主な内容	通期見通し	進捗率 a/c
	実績 a	実績 b			20/3期 c	
収益	4,374	4,679	-305	収益セグメント別増減 金属・資源セグメント -147 化学セグメント -114 エネルギー・社会インフラセグメント -39		
売上総利益	549	599	-50	売上総利益セグメント別増減 金属・資源セグメント -22 食料・アグリビジネスセグメント -13 リテール・生活産業セグメント -6	2,600	21%
販売費及び一般管理費						
人件費	-243	-241	-2	} IFRS新基準(リース)適用による影響		
物件費	-147	-169	22			
減価償却費及び償却費	-38	-17	-21			
貸倒引当金繰入・貸倒償却	0	0	0			
(販管費計)	(-428)	(-427)	(-1)		(-1,825)	
その他の収益・費用						
固定資産除売却損益	0	4	-4	自動車関連会社、太陽光発電事業会社の売却		
固定資産減損損失	0	-1	1			
関係会社整理損益	0	61	-61			
関係会社整理損	0	-9	9			
その他の収益・費用	-2	-6	4			
(その他の収益・費用計)	(-2)	(49)	(-51)		(0)	
金融収益・費用						
受取利息	18	17	1			
支払利息	-39	-42	3			
(金利収支)	(-21)	(-25)	(4)			
受取配当金	16	19	-3			
その他の金融収益・費用	-1	2	-3			
(金融収益・費用計)	(-6)	(-4)	(-2)		(-85)	
持分法による投資損益	68	56	12		280	
税引前利益	181	273	-92		970	19%
法人所得税費用	-27	-59	32		-200	
当期純利益	154	214	-60		770	20%
当期純利益の帰属；						
当社株主	143	198	-55		720	20%
非支配持分	11	16	-5		50	
基礎的収益力（※1）	184	222	-38		970	

要約連結財政状態計算書

(単位：億円)

	19/6末 残高 d	19/3末 残高 e	増減 d-e	左記○部分の主な内容
流動資産	12,692	12,677	15	IFRS新基準(リース)適用による増加
現金及び現金同等物	2,892	2,857	35	
定期預金	24	29	-5	
営業債権及びその他の債権	6,825	6,907	-82	
棚卸資産	2,201	2,206	-5	
その他	750	678	72	
非流動資産	10,793	10,294	499	
有形固定資産	1,864	1,929	-65	
リース資産（使用権資産）	698	-	698	
のれん	659	662	-3	
無形資産	475	491	-16	
投資不動産	209	209	0	
持分法投資及びその他の投資	5,856	5,973	-117	
その他	1,032	1,030	2	
資産合計	23,485	22,971	514	
流動負債	8,187	8,072	115	機械関連の減少
営業債務及びその他の債務	5,621	5,824	-203	
リース負債	136	-	136	
社債及び借入金	1,680	1,497	183	
その他	750	751	-1	
非流動負債	8,842	8,284	558	IFRS新基準(リース)適用による増加
リース負債	613	-	613	
社債及び借入金	7,264	7,236	28	
退職給付に係る負債	220	221	-1	
その他	745	827	-82	
負債合計	17,029	16,356	673	株価、為替の影響による減少 当期純利益(+143)、配当支払(-119)
資本金	1,603	1,603	-	
資本剰余金	1,467	1,466	1	
自己株式	-9	-9	0	
その他の資本の構成要素	904	1,076	-172	
利益剰余金	2,052	2,046	6	
（当社株主に帰属する持分）	(6,017)	(6,182)	(-165)	
非支配持分	439	433	6	
資本合計	6,456	6,615	-159	
負債及び資本合計	23,485	22,971	514	
GROSS有利子負債（※4）	8,944	8,733	+211	(※4)GROSS有利子負債、NET有利子負債の計算には、「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。
NET有利子負債（※4）	6,028	5,847	+181	
NET負債倍率（※5）	1.00倍	0.95倍	+0.05倍	(※5)NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子には、自己資本として「当社株主に帰属する持分」を使用しております。
自己資本比率（※5）	25.6%	26.9%	-1.3%	
流動比率	155.0%	157.1%	-2.1%	
長期調達比率	81.2%	82.9%	-1.7%	

要約包括利益計算書

	(単位：億円)		
	当四半期 実績 a	前年同期 実績 b	増減 a-b
当期純利益	154	214	-60
その他の包括利益	-170	-88	-82
当期包括利益合計	-16	126	-142
当期包括利益の帰属；			
当社株主	-24	112	-136
非支配持分	8	14	-6

キャッシュ・フローの状況

	(単位：億円)		
	当四半期 実績 a	前年同期 実績 b	増減 a-b
左記○部分の主な内容			
営業活動によるC F	63	-983	1,046
投資活動によるC F	-97	-84	-13
(フリーC F合計)	(-34)	(-1,067)	(1,033)
財務活動によるC F	87	794	-707
基礎的営業C F(※2)	222	208	14
基礎的C F(※3)	-56	55	-111